高齢者の健康づくりには 「栄養(食事・お口の健康)」、

$\dot{\nu}$ は仕方がない」とあきらめていません そのまま歳のせいだとあきらめて 人は歳を取るものだから…」「老化 変重要です。

います。 介護が必要な状態になってしま

「栄養(食事・ そうならないためには、 お口の健康)」

動、 習慣を見直してい がけましょう ニケーションを心 くことが大切で の3つを意識し 食事、 「社会参加」 人とのコミュ 日ごろの生活 バランスのよ

栄養 食事・お口の健康 社会参加 を

「栄養をしっかりとりましょう」 お口の健康)

時だからこそ、栄養をしっかりとること ちょっとしたことで体調を崩しやす が不足しがちです。 高齢期は、 たんぱく質やエネルギ そのためには、 食欲が落ちやすく、 多様な食品

> 品などを毎食とるようにしましょう。 特に筋肉の基となる「たんぱく質」 を バランスよく食べることが大切です。 肉、魚、卵、大豆製品、乳製 は大

「お口の健康を保ちましょう」

活に、「お口の健康」は欠かせません があります。 食べること、話すこと、顔の表情をつく 健康を維持することも大切です。 ることなどにかかわる大切な器官です。 お口の健康は、全身の健康とも関わり 食事をおいしく食べるためには、 高齢者のいきいきした生 口は、 П

持つようにしましょう。 きや定期的な歯科健診、口 そのため、毎食後の歯磨 しっかり動かす機会を



〇運動 「運動の習慣をつけま.

しょう」

できます。そのため、動ける身体を維持 高齢であっても維持 していくために、定期的な運動や普段の とがわかっています。 が弱り、介護が必要となる原因が多 高齢期には筋力 が低下し 向上させることが しやすく 筋力は、 · 足 腰

> 会を増やすことで日常生活は活発にな 社会参加です。 持ちの張りにつながります。 0 社会参加 「地域でのつながりを広げましょう」 趣味、

n きや



「ながはま これら3つの内容を取り入れたDVD 成しました。

ン」を中心に、 である「転倒予防自主グループ」や「サロ これまで、高齢者の皆さんの通い 介護予防活動に活用され \mathcal{O}

とが大切です。

「運動」、「社会参加」が大切です

ンティア、地域の役員、買い物や散歩も 外出や人との交流は、脳への刺激や気 外出して社会参加の機 ボラ

い内容に更新します。

「ながはま きゃんせ体操」

の動画も新

が完成しました

ません。

ら更新します。

放映時間に変更は

現在放映中の

内容を、

2月

自(土)

ありか

ながはまテレビ

○放映時間

市内のイ 8時30分

ベン

行 、 15 時

政情報などを放

13 時



高齢期の健康づくりに必要とされる きゃんせ体操2」を新しく

生活の中で体を動かす機会を増やすこ

7

いる D V

D

「ながはま きゃ

んせ体に

まテレ 家庭などでご活用ください を新しくリニューアルして ンネル「はま~る

なお、現在、市の行政情報番組「ながは

ビ」や市公式ユー

チューブチャ

b.」で配信している

んせ体操2」

DVDパッケージ 送。(15分)

30 分 ~

(文字放送と交互

※毎時〇分~、 に放送)、毎週金曜日更新

現在配信している内容に加え、2月1 市のホームページでも紹介して じます。

また、

はま~る

います。 (土)から新たな内容のものを配信

動をされています。 み慣れた地域で、 に、いつまでも動ける自分をめざして活 気の知れ た仲間ととも

D V

D「ながはま

きや

んせ体操2]を紹介

します

頭を使った運動

DVDでは、

足踏みをしながら手を

頭を使った運動を紹介

局齢期の食生活

いうグル 市では、地域で運動や体操をしたいと ープを対象に、転倒予防教室自

対 います。 主活動グループの立上げ支援を行

と希望するグル 介護予防を自主的に継続して おおむね65歳以上の人で、 体操など きた (O

3の倍数で手をたたく

ついて、「10 の重要性に

273 /477 211 9723 6X7 1193 2 & 4781 E + 28 X

きゃ

せ体操2

000

Ö

たんぱく質 のとり方や に、バランス

DVDでは、低栄養を予防するた

よい栄養

「タ・タ・タ・タ」

「カ・カ・カ・カ」

大きく、はっきりと

• (G)

お口の体操

脳が活性化

ています。 たたくなど、

•

発音します

能の低下予され、日常生され、日常生

ラ・ラ・ラ」

食品群シ

ながら紹介

しています。

ト」を活用し

0

たり、

た

. 日常活動 歩い

筋力トレーニング 片足立ち

として40項目

紹介して

います。

1/

つ主

防に取り組

DVDでは、足腰を鍛える体操を

※原則10人以上

所

D 0

地域の自治会館や公共の施設等、 継続

して自主活動ができる場所

※開催場所は 向合せ先 **各**グ プでご用 意くだ

高齢福祉 介護課 6 5 タイム アップ アンド ゴー (移動能力)

開眼 握力 (筋力) 体前屈 片脚立ち 長年、きゃんせ体操を続けている人の中には体力

木之本地区の転倒予防自主グループAの

体力測定結果平均值 <男性 1 人、女性15人>

お手入れ、

B

入れ歯の

歯磨き

持するため

の機能を維

口腔内

お口の健康

をつけて筋 運動の習慣

の筋肉です。 るのが足腰 の基礎とな

力の維持向

を図

りま

ループの活 である転倒 ながりの場

は、人とのつ

D V D で

翻介して 動の様子:

ŧ

D V D で

など、

実演

紹介してい をまじえて

息を吐きながら

息を吸いながら

ゆっくりと立ち上がる

ゆっくりと腰を下ろす

椅子を使ったスクワット運動

仲間と楽しく体操を始めましょう

り組んでいる地域が多くあります。

が多くあります。住プで運動や体操に取

市内にはグル

をほぼ維持されている人がいます。 3 広報ながはま 2020年1月15日 趣味の場、

います

今後のグループ活動や、